

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 2 部門第 5 区分
【発行日】 令和 6 年 10 月 23 日 (2024.10.23)

【国際公開番号】 WO2023/189731
【出願番号】 特願 2024-511823 (P2024-511823)
【国際特許分類】
B 6 0 T 8/1755(2006.01)
【F I】
B 6 0 T 8/1755 Z

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 5 年 7 月 25 日 (2023.7.25)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

アンチダイブ及びアンチリフトのジオメトリを有するサスペンション装置によって前後左右の車輪が懸架された車両に備えられ、
前記前後左右の車輪に夫々備えられた制動装置と、
前記前後左右の制動装置を作動制御し、前記前後左右の車輪に独立して制動力を付加可能な制動制御部と、
前記前後左右の車輪の回転速度を夫々検出する速度検出部と、
前記車両の前後方向加速度を検出する前後加速度検出部と、
を備え、
前記制動制御部は、
各前記車輪の回転速度と前記車両の前後方向加速度とに基づいて、前記車両のピッチ及びロール状態を判定するピッチ・ロール判定部と、
前記ピッチ及びロール状態に基づいて、前記前後左右の各制動装置により制動力を付加させるピッチ・ロール制御部と、を備え、
前記ピッチ・ロール判定部は、各前記車輪の回転加速度及び前記車両の前後方向加速度に基づいて、前記ピッチ及びロール状態を判定する複数種類の判定条件を備え、前記判定条件を満たす毎に設定される付加モーメントを加算して、前記車両の総合的な付加モーメントを演算する
ことを特徴とする車両の姿勢制御装置。

30

【請求項 2】

前記ピッチ・ロール制御部は、車両走行中に前記ピッチ・ロール判定部により前記車両の所定以上の前記ピッチあるいはロール状態を判定した場合に、前記ピッチ及びロール状態に基づく前記制動装置の制動力の付加を所定時間維持する
ことを特徴とする請求項 1 に記載の車両の姿勢制御装置。

40

【請求項 3】

(削除)

【請求項 4】

前記判定条件を満たす毎に設定される付加モーメントは、
車両後方に向けたピッチモーメントと、
車両前方に向けたピッチモーメントと、
前記車両の右側の 1 輪が凸路面に乗り上げている状態でのロールモーメントと、

50

前記車両の右側の２輪が凸路面に乗り上げている状態でのロールモーメントと、
前記車両の右側の２輪と左側の１輪が凸路面に乗り上げている状態でのロールモーメントと、
前記車両の左側の１輪が凸路面に乗り上げている状態でのロールモーメントと、
前記車両の左側の２輪が凸路面に乗り上げている状態でのロールモーメントと、
前記車両の左側の２輪と右側の１輪が凸路面に乗り上げている状態でのロールモーメントと、

であることを特徴とする請求項１に記載の車両の姿勢制御装置。

【請求項５】

前記ピッチ・ロール制御部は、前記車両の運転者による所定以上の制動操作時には、前記ピッチ及びロール状態に基づく制動力の付加を抑制することを特徴とする請求項１に記載の車両の姿勢制御装置。

10

【請求項６】

前記車両は、前記制動装置の制動力を制御して前記車両の走行安全性を向上する制動制御部を備え、

前記ピッチ・ロール制御部は、前記制動制御部による前記制動装置の制動力の制御を実行しているときには、前記ピッチ及びロール状態に基づく制動力の付加を抑制することを特徴とする請求項１に記載の車両の姿勢制御装置。

20

30

40

50